



三井海洋開発株式会社
2023年12月期
決算説明会

2024年2月15日

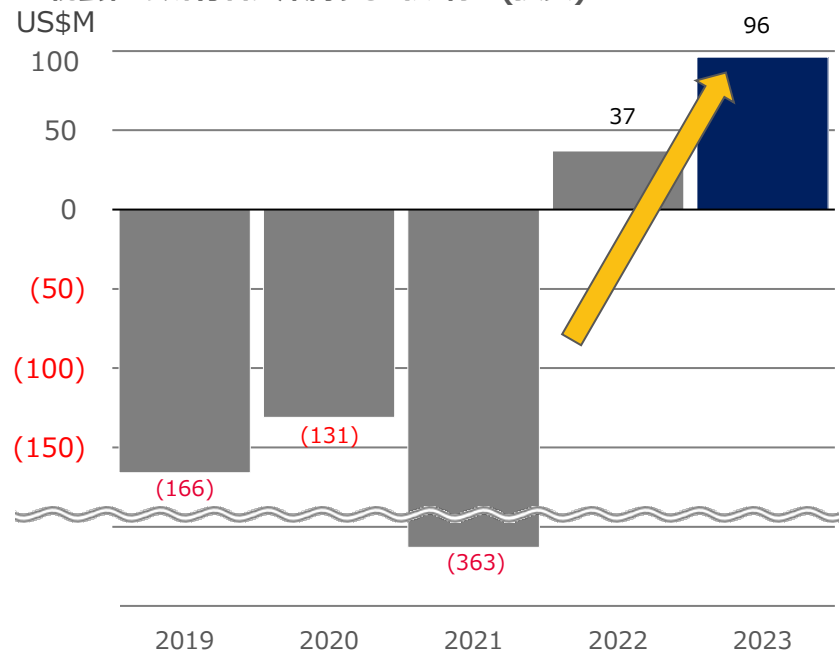
1. 事業の概況

2. 決算概要



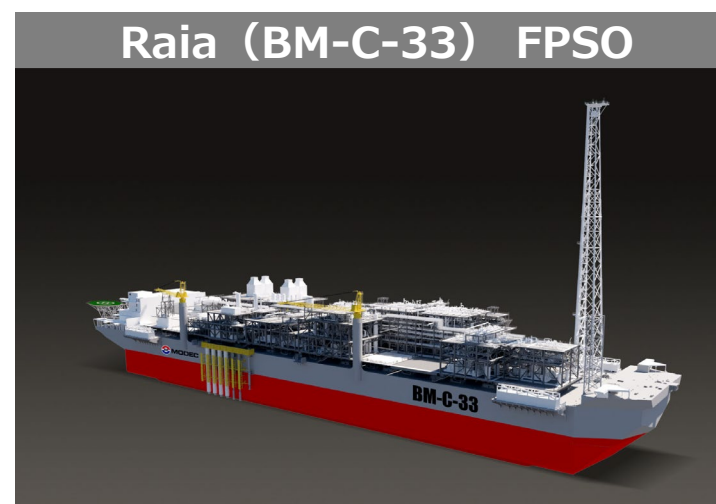
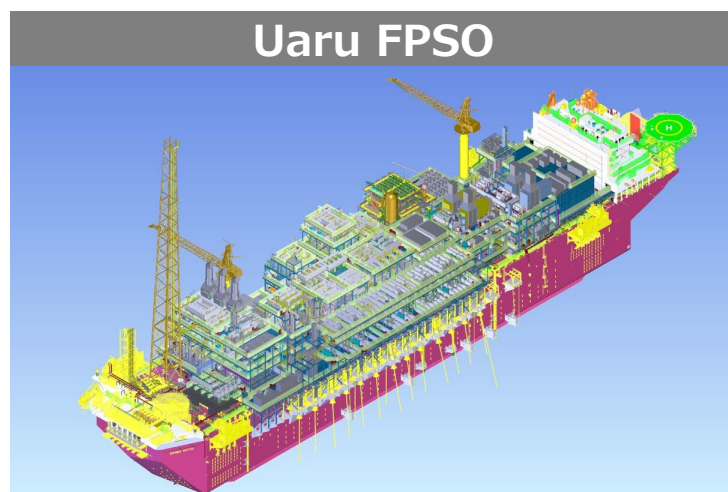
2023年12月期：ハイライト

<親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)>

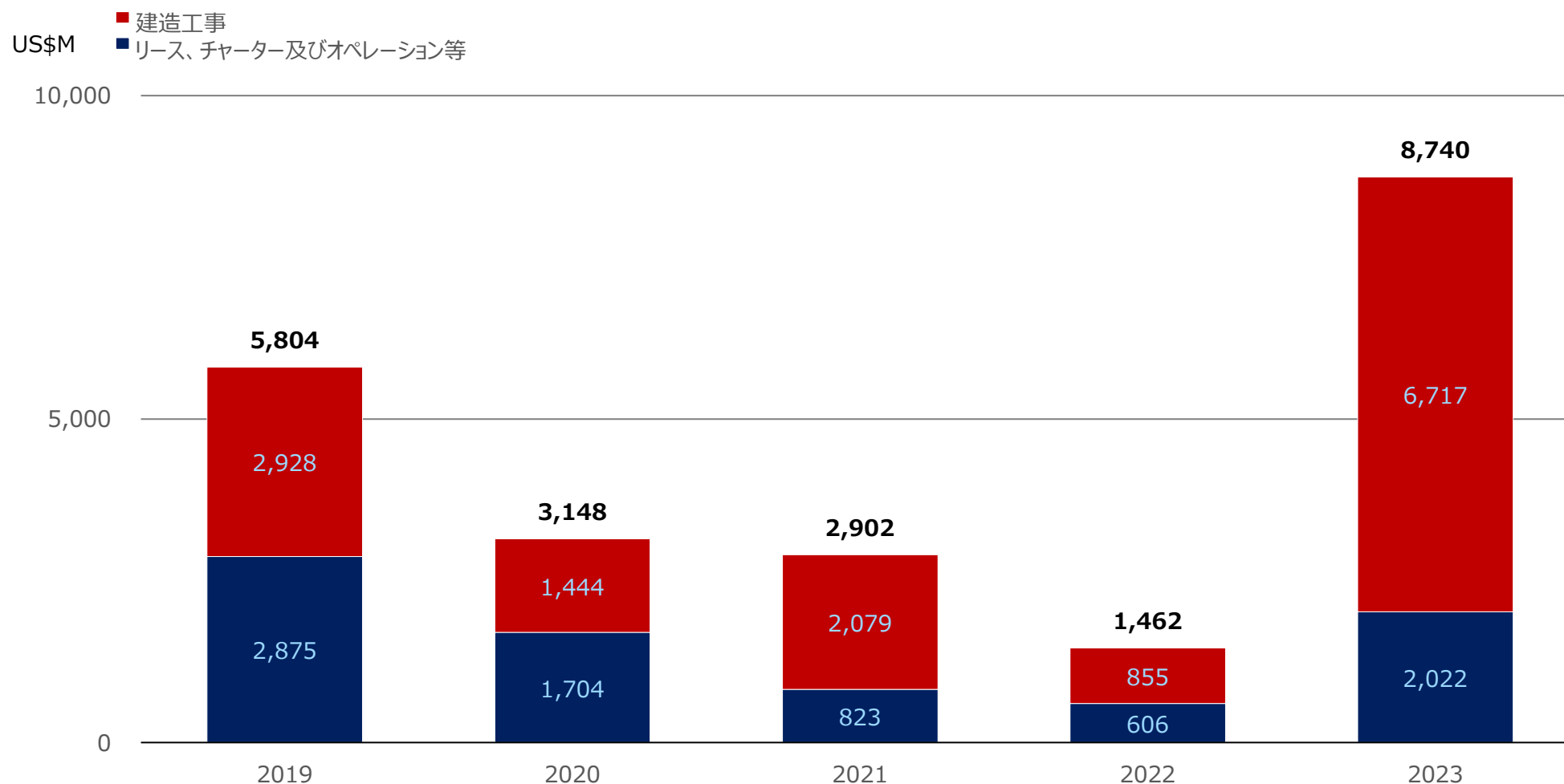


新規建造工事の順調な進捗に加え、ブラジルの古いFPSOのアセット・インテグリティが改善したことにより、利益が大幅に増加









- 新規に受注したExxonMobil Uaru FPSO、Equinor Raia FPSOの建造工事が順調に進捗
- 大規模修繕をしたFPSOでは稼働率が着実に改善
- MV20については売却が決定
- MV32 FPSO、MV33 FPSOの建造工事が終了し、チャーターを開始



受注高は8,740百万ドルと、過去最高を計上



2023年12月期：建造工事の状況(2023年12月現在)

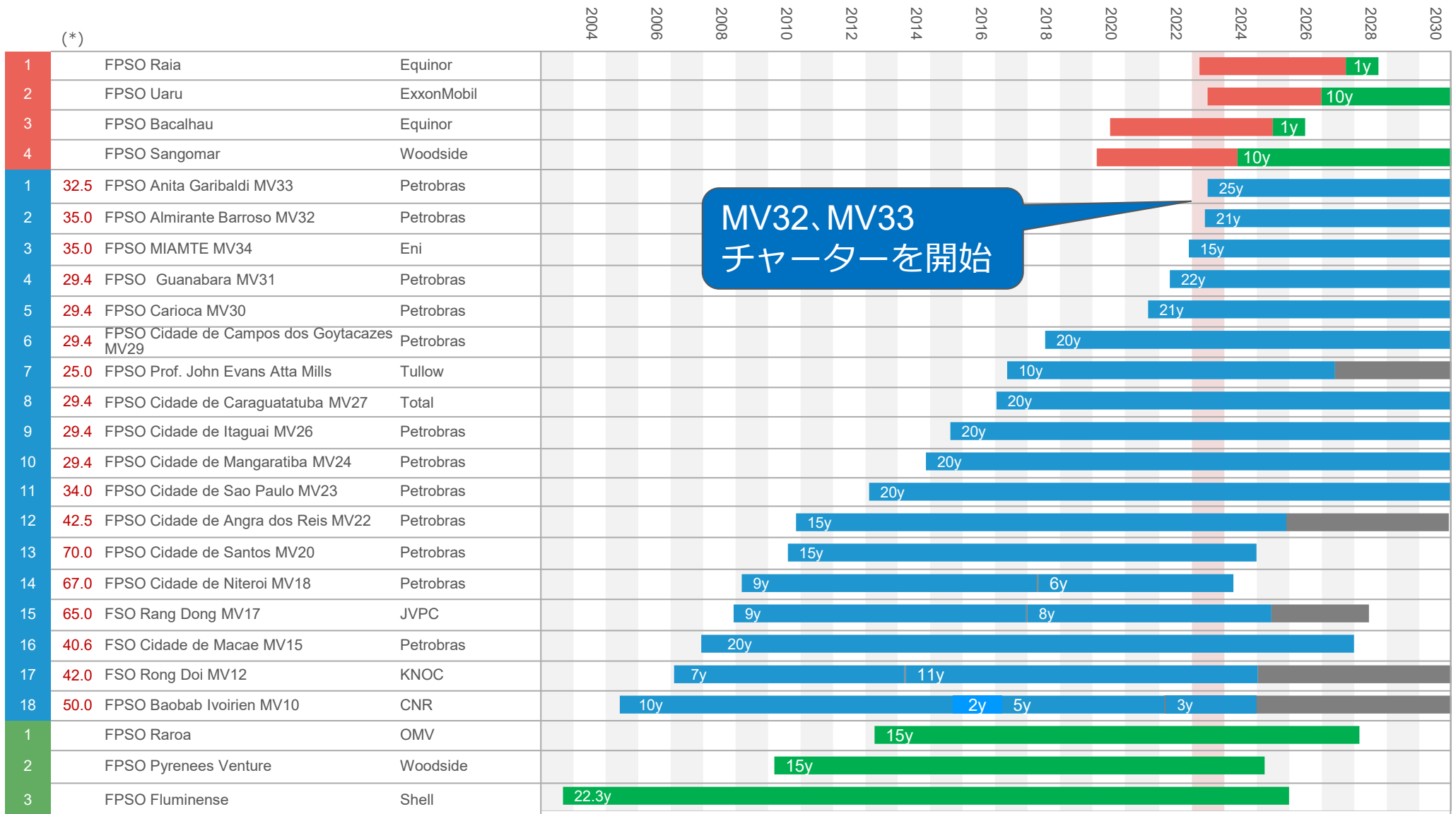
	FPSO Sangomar	FPSO Bacalhau	FPSO Uaru	FPSO Raia
顧客	Woodside	Equinor	ExxonMobil	Equinor
契約形態	Purchase Contract + O&M (10年+1年毎x10の延長オプション)	EPCI + Short term O&M	EPCI + O&M (10年)	EPCI + Short term O&M
生産開始(予定)	2024年	2025年	2026年	2027年
鉱区	Sangomar	Bacalhau	Stabroek	BM-C-33
所在地	セネガル 	ブラジル 	ガイアナ 	ブラジル 
水深	780 m	2,027 m	1,690 m	2,900 m
貯油能力 生産量	1,300,000 bbls 100,000 bopd 130 mmscfd	2,000,000 bbls 220,000 bopd 500 mmscfd	2,000,000 bbls 250,000 bopd 540 mmscfd	2,000,000 bbls 125,000 bopd 565 mmscfd
				

1. 事業の概況

EPC(I)/ チャーター、オペレーション期間

2023年12月現在

- EPC(I) 期間
- チャーター期間 (確定)
- チャーター期間 (オプション)
- オペレーション期間



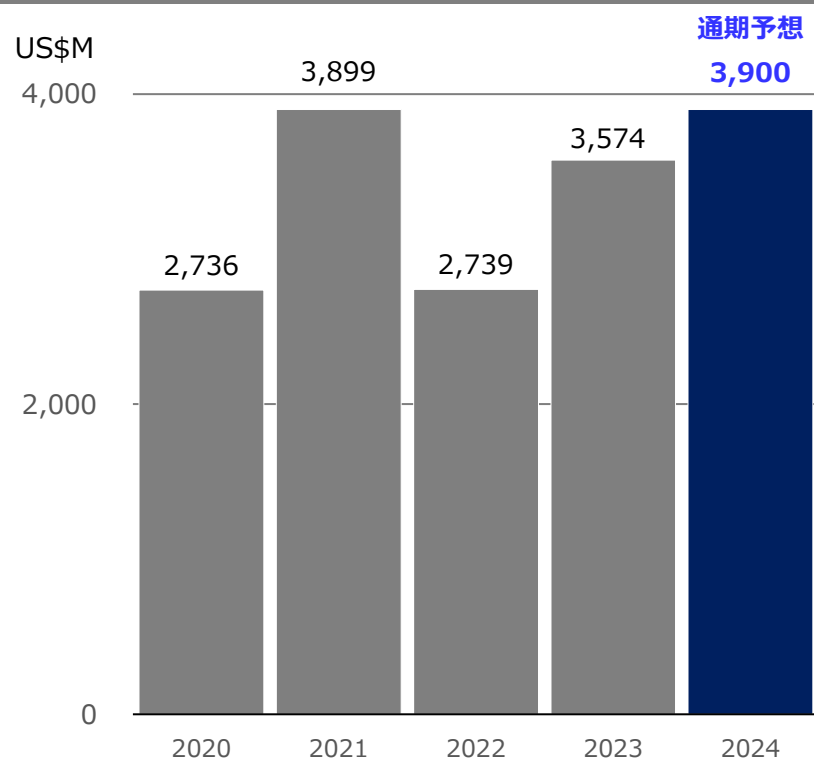
MV32、MV33
チャーターを開始

(*) 持分法適用会社当社グループ保有 (%)

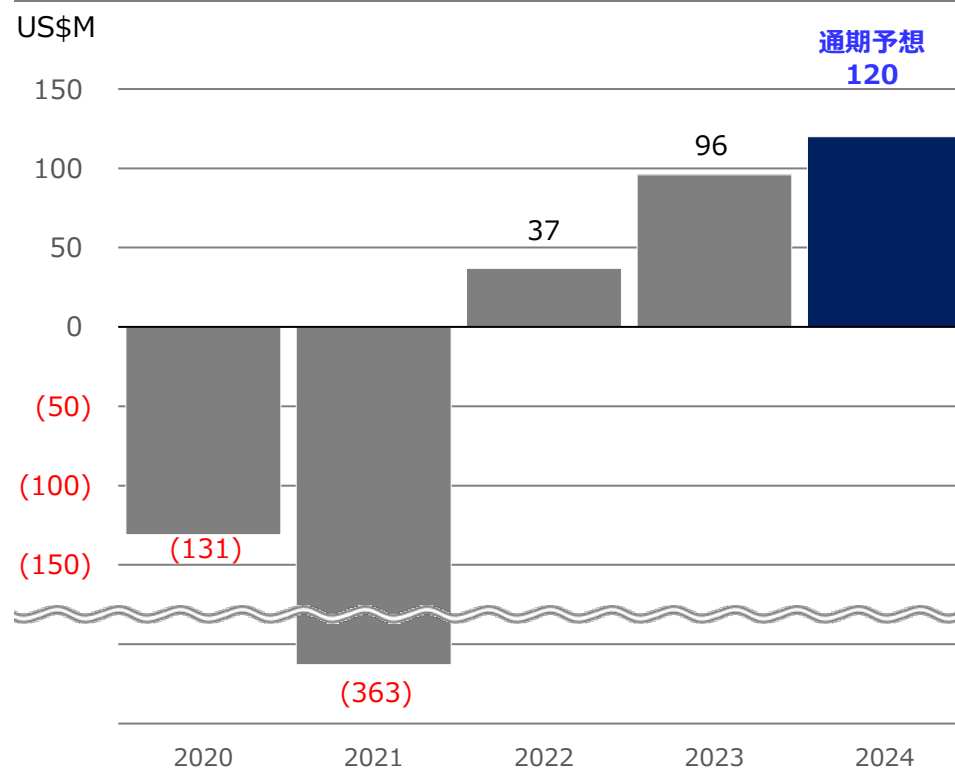
2024年12月期：業績予想

- 2023年に受注したExxonMobil Uaru、及びEquinor Raiaの建造工事の進捗により、売上収益はUS\$3,900Mを見込む
- FPSOの追加修繕費用を一部見込むものの、上記2つの大型案件の建造工事進捗や、MV32、MV33のチャーターインによる持分法投資利益の積み上げにより当期利益はUS\$120Mへの増益を予想

売上収益

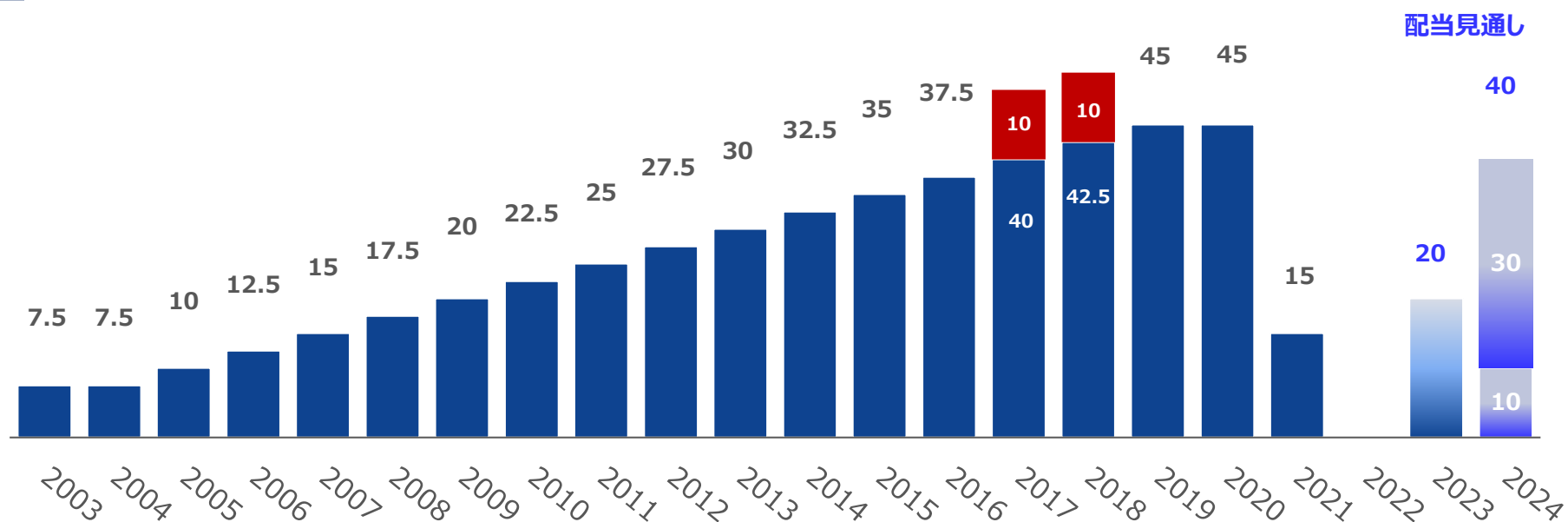


親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)



【1株当たり年間配当額(円)推移】

■ 特別配当・記念配当
■ 普通配当

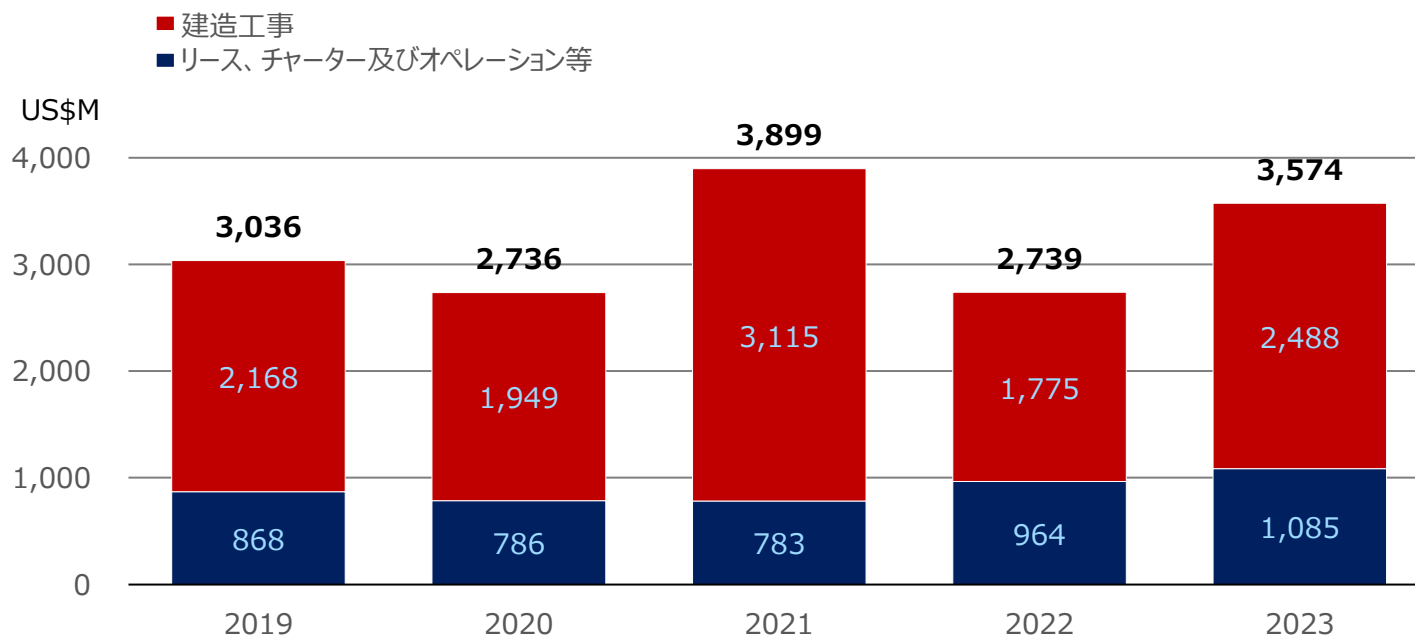


- 2023年は1株当たり20円の期末配当を実施予定
- 2024年についても1株当たり40円（うち中間配当10円）を予定し、株主への利益還元に努める

1. 事業の概況

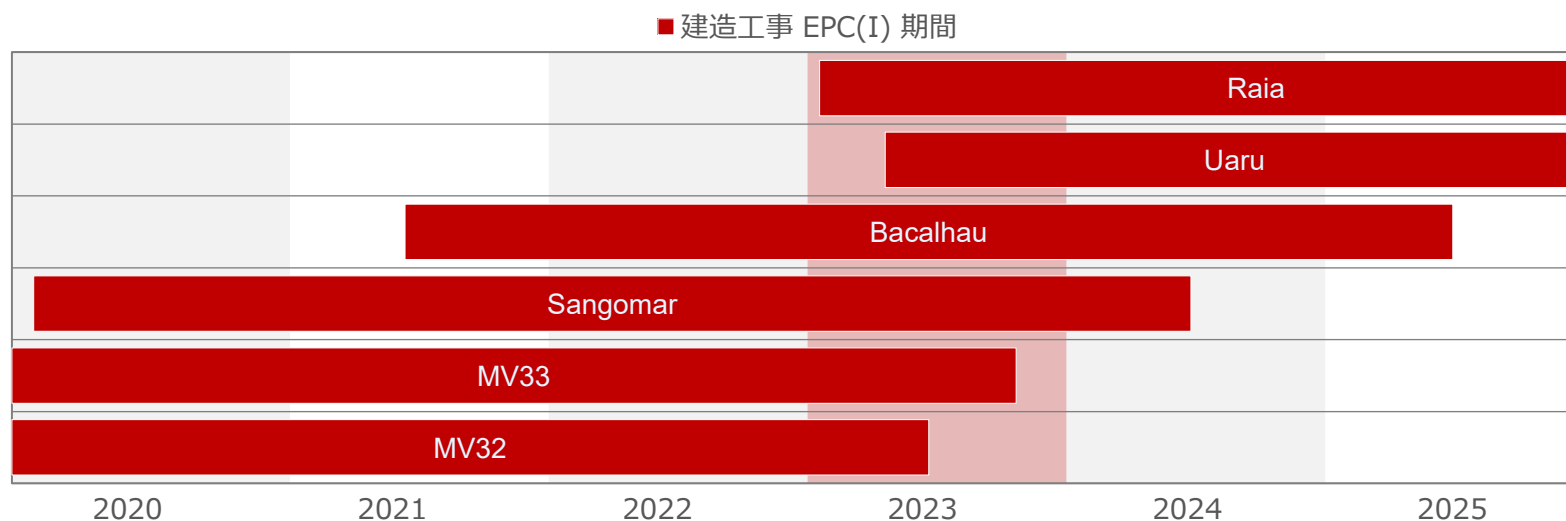
2. 決算概要





建造工事が順調に進捗

ExxonMobil Uaru、Equinor Raia・Bacalhau、Woodside Sangomarを中心とした建造案件の進捗により売上収益は増加



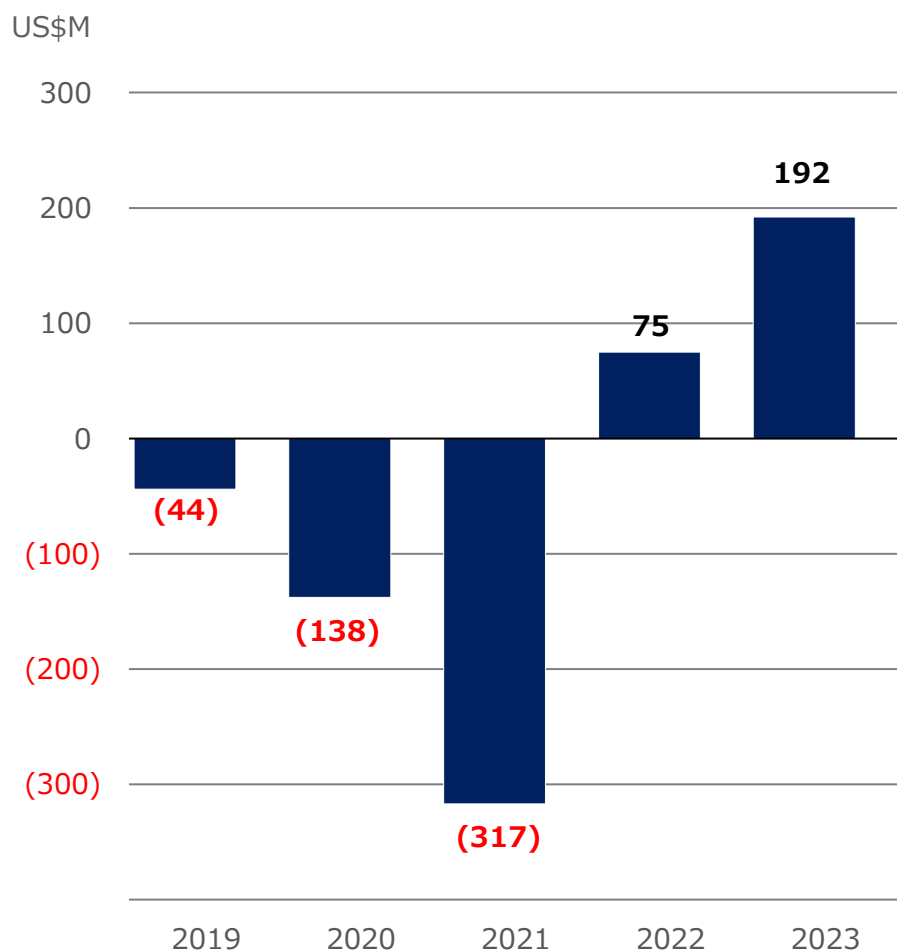
2023年度
建造工事売上明細
(US\$M)

Uaru	: 800
Raia	: 500
Bacalhau	: 500
Sangomar	: 400

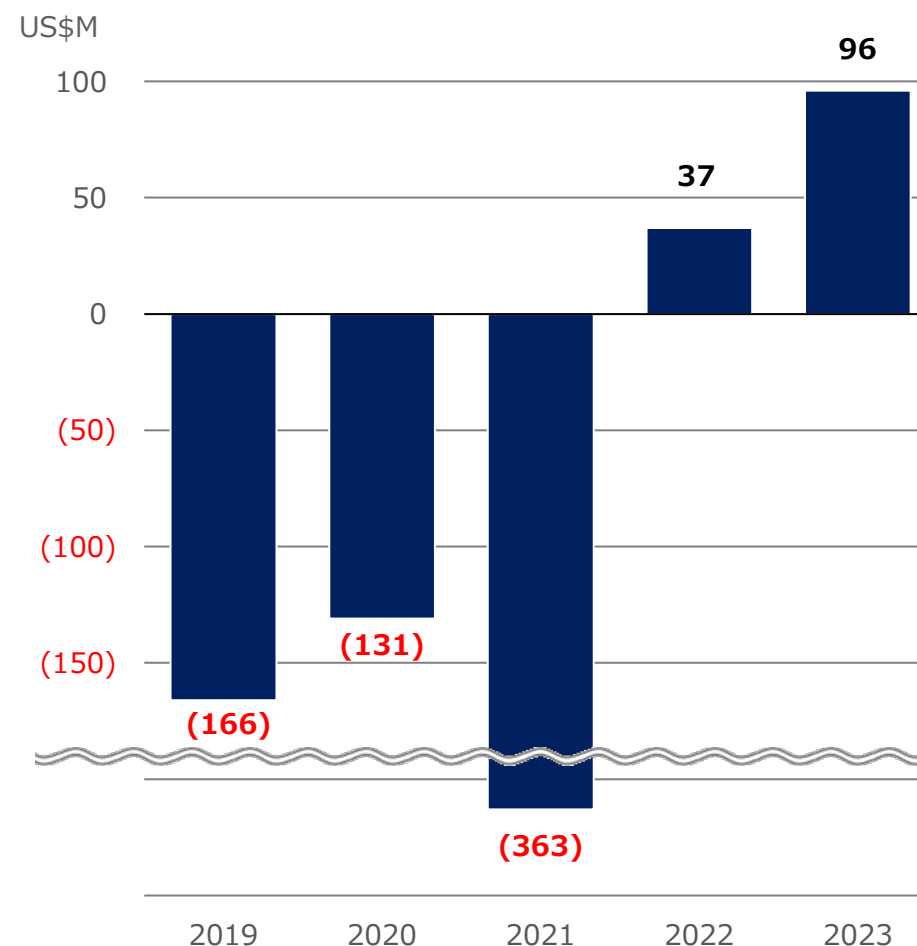
営業利益・親会社の所有者に帰属する当期利益

利益は大きく改善し、営業利益 US\$192M、当期利益 US\$96Mを計上

営業利益(損失)



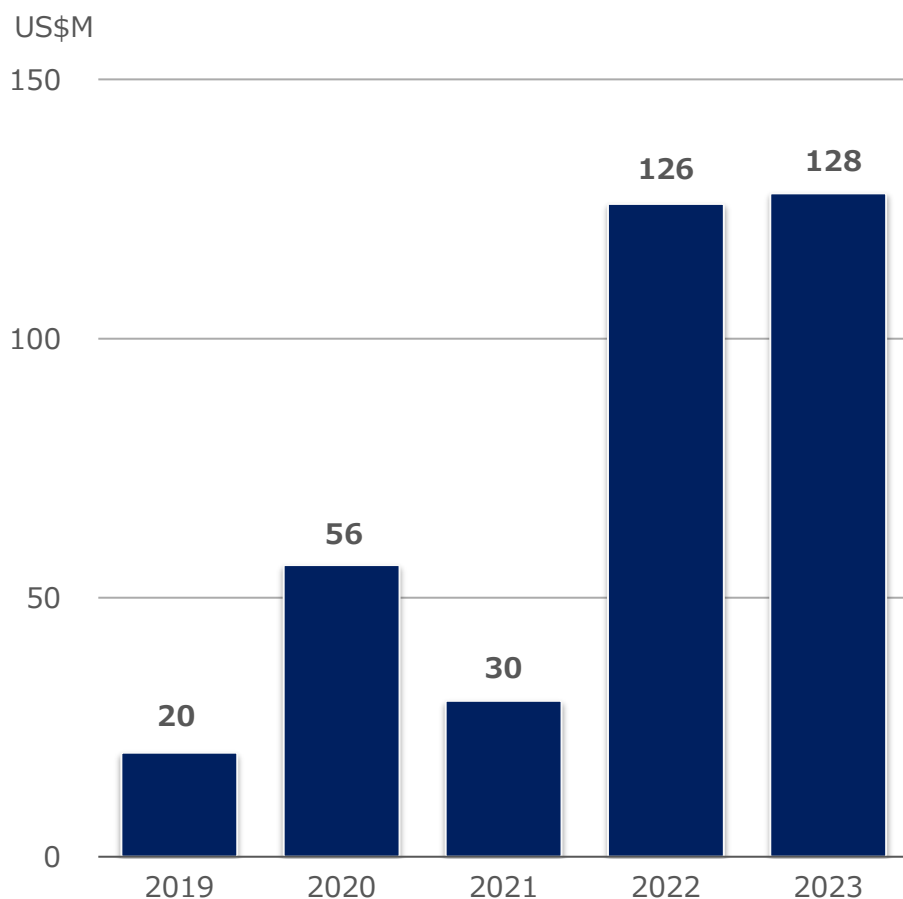
親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)



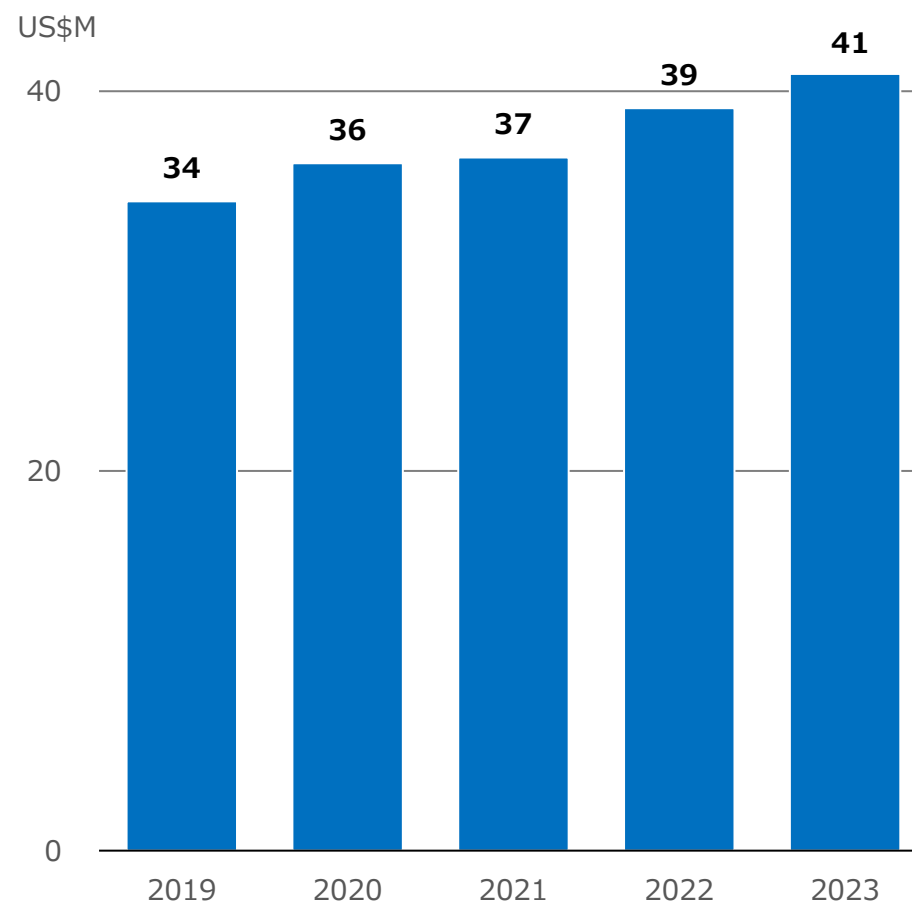
持分法投資利益・受取利息

チャーター関連収益（持分法投資利益及び受取利息）は順調に推移

持分法投資利益(チャーター関連会社)

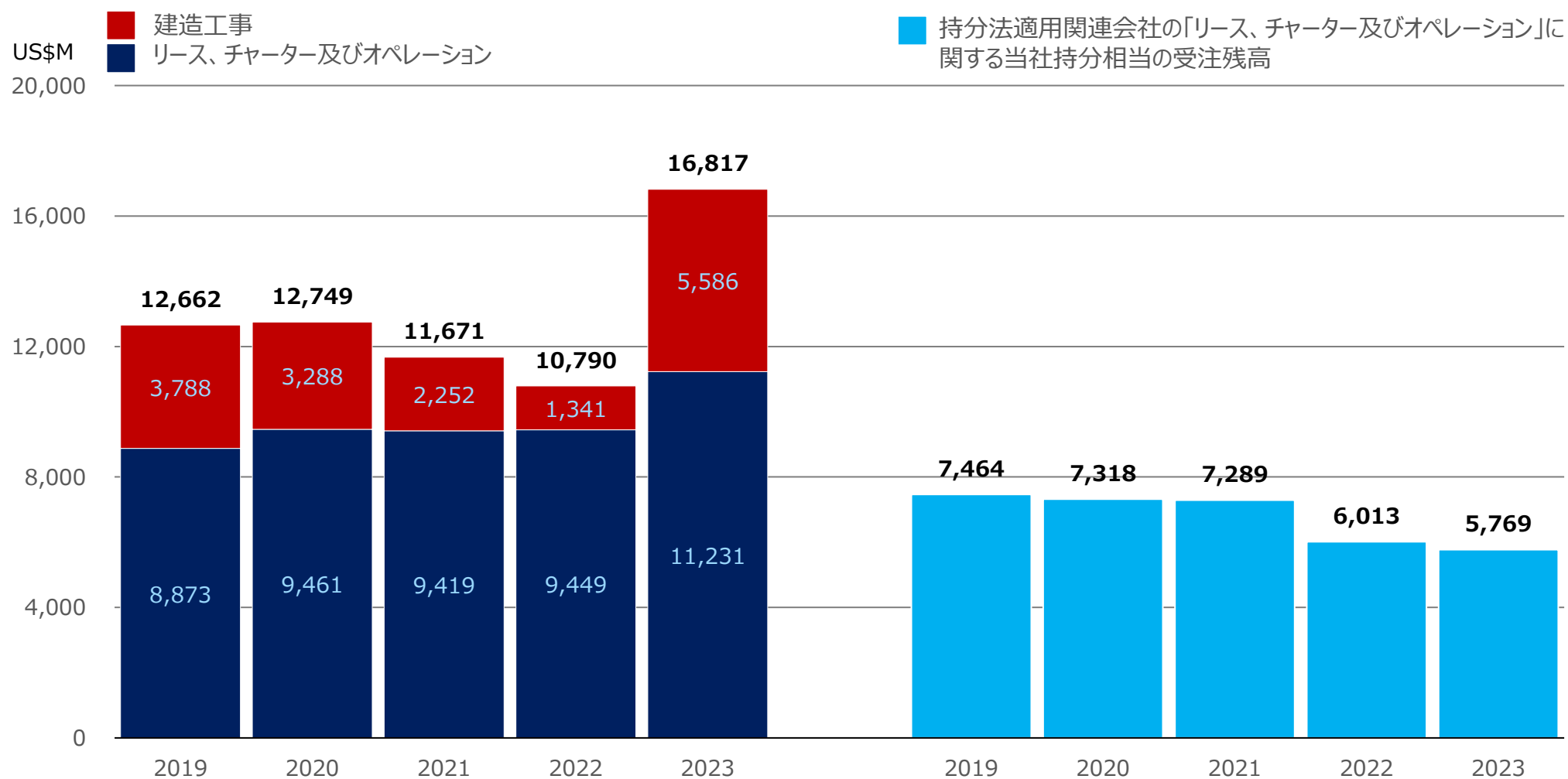


受取利息(チャーター事業関連)



受注残高

- 建造工事の受注残高は、2件の新規受注案件により大幅に増加
- チャーター・O&Mの受注残高は長期契約により高位で安定的に推移



2. 決算概要

Adjusted EBITDA (2023)



	GAAPベース	Adj. GAAPベース(*)
EPCI + O&M Operations	\$ 208MM	\$ 208MM
Charter Operations	\$ 212MM	\$ 167MM
Service Fee (PL / CF)	\$ 42MM	\$ 38MM
利息の受取額 (PL / CF)	\$ 41MM	\$ 32MM
持分法による投資利益 (PL) / 配当金の受取額 (CF)	\$ 128MM	\$ 96MM
販売費および一般管理費 (PL)	\$ ▲188MM	\$ ▲188MM
減価償却費 (CF)	\$ 40MM	\$ 40MM
リース債務の返済による支払 (CF)	\$ ▲25MM	\$ ▲25MM
一過性コスト	\$ 88MM	\$ 88MM
Adjusted EBITDA	\$ 336MM	\$ 290MM

- 配当金の受取額 (Adj. GAAP) : SPCからの配当金受領額
・主に前年度までのチャーター収益を原資として実行された配当金

※ 配当金は各時点の現預金残高をベースにSponsor間の合意により実行されることから持分法利益とは認識タイミングに差異が生じる

- 一過性のコスト増加要因を調整

Covid-19影響

Covid-19に起因するEPCIの工事遅延、追加コストを集計
大規模修繕 (Special Maintenance)
MV22でフローテルを用いた修繕工事費用等を集計

(*) Adj. GAAPのCharter OperationsはCFベース

財政状態およびキャッシュ・フロー

財政状態

単位：US\$M	2022.12	2023.12	増減
現金及び現金同等物	492	1,013	521
営業債権及びその他の債権	478	592	114
契約資産	257	185	-72
持分法で会計処理されている投資	1,114	1,374	260
長期貸付金	365	348	-17
資産合計	3,136	3,887	751
	2022.12	2023.12	増減
営業債務及びその他の債務	921	1,189	268
契約負債	499	590	91
社債及び借入金	393	570	177
負債合計	2,295	2,852	557
資本金・資本剰余金	563	378	-185
利益剰余金	131	522	391
その他の資本の構成要素	118	94	-24
親会社の所有者に帰属する持分合計	811	992	181
非支配株主持分	29	42	13
資本合計	841	1,035	194
負債及び資本合計	3,136	3,887	751
D/E レシオ	0.5倍	0.6倍	-

キャッシュ・フロー

単位：US\$M	2022.12	2023.12	増減
営業キャッシュ・フロー	-208	485	693
投資キャッシュ・フロー	-56	-210	-154
フリーキャッシュ・フロー	-264	275	539

Thank you

